

食から世界とのつながりを考えよう！！

私たちのお弁当のひみつ

ごはん、お肉、お野菜、フルーツ(フェルトキット)のお弁当を作りながら、世界の中の私たちの存在や、原産国とのつながりを考えます。県内各地で大好評のワークショップを、今回いよいよ掛川で開催！！



開催地レポート

「地産地消には興味があり、お弁当の食材選びには気を遣っていたつもりですが、実際、子どもが好きなものは海外から輸入されているものが多いのには正直驚きました。」とは、親子で参加した母親の声。また参加者は食の安全以上に、原産地での国際情勢にも驚く。例えばバナナ一つとってみても、原産地の東南アジアでは過酷な労働条件や、価格競争による貧困等、日本国内で手頃な価格で食べられる裏では、隠れた真実が存在するからだ。



2013年11月17日(日)

10:30~11:30

掛川市生涯学習センター 工作室

掛川国際交流フェスティバル内

受講無料

対象：小学校3年生以上(定員30人)☆親子での参加もどうぞ (申込優先)

講師：アース(明日)カレッジ

持ち物：飲み物、筆記用具

申込み：NPO法人掛川国際交流センター事務局まで 電話かEメールにて

電話／ 24-5595 Eメール／glocal@lily.ocn.ne.jp



NPO法人掛川国際交流センター
Kakegawa International Center